

ほんとうの《わたし》を思い出す



いつの頃からか自分を偽って生きていた。それは自分でも知らないうちに……。

そしてある時、ほんとうの《わたし》を思い出すためにとっても素晴らしいギフトが届いた。

はじめはそれがギフトだと気がつかずに、とてもとても苦しい出来事だったけれど……。

後にそれは、とてもとても大きな愛だと気付き、わたしは《わたし》を思い出す。